

RAC「小規模離島の生徒に対する支援事業」について

～がんばれ、羽ばたけ、15歳！～

琉球エアークommuter株式会社(本社:那覇市、社長:山田賢哉、以下RAC)は、沖縄県との包括的連携に関する協定に基づき、子ども・若者の育成支援に関する協働の取り組みの一環として、2026年度も支援事業を実施いたします。



【事業の背景とRACの想い】

高等学校が設置されていない沖縄県内のRACが就航する小規模離島(北大東村、南大東村、多良間村、与那国町)の中学生は高等学校進学前に学校見学会や体験入学に参加するため、島を離れて移動する必要があります。しかし、そのための航空機等の移動に伴う経済的負担が非常に大きいという課題がありました。RACは地域に根ざす航空会社として、子どもたちの夢への第一歩を後押ししたいという想いから、2018年度より本支援事業を開始いたしました。進路決定の大切な時期に、中学生とその保護者の移動にかかる経済的負担を軽減し、安心して進路選択ができるようサポートいたします。

【2026年度 支援事業の概要】

- **支援内容:** 高等学校等の学校説明会や体験入学などに参加するためのRAC便往復航空券を無償提供(1回限り) ※目的地までの最大2区間の乗継を含みます。
- **対象者:** 高等学校が設置されていない離島(北大東村、南大東村、多良間村、与那国町)に在住の中学3年生および保護者1名
- **受付期間:** 2026年7月1日～2026年11月30日
- **搭乗期間:** 2026年7月1日～2026年12月31日
- **申込方法:** 対象地域の各教育委員会へお問い合わせください。

以上